

つながる未来プログラム

本プログラムは、お子さまの「へその緒」の一部を寄付していただき
新たな治療法の開発や病気の原因を探る研究に役立てることを目的にしています。

治療法の開発や病気の原因解明に活用されます

ステムセル研究所のサービスをご利用する方で、対象疾患の可能性のあるお子さまの
さい帯の一部を「東大医科研臍帯血・臍帯バンク」に寄付していただきます。

保管しているさい帯が治療に役立つかもしれません

将来、病気の研究が進み自家さい帯を使用した治療法の有効性が示された際には、
ステムセル研究所に保管しているさい帯を治療に利用できる可能性があります。

プログラム詳細

○ **対象疾患** …… □唇□蓋裂、食道閉鎖症、十二指腸閉鎖症、腹壁欠損症、
直腸肛門奇形、先天性心疾患、耳介形成異常

○ **さい帯の保管費用** …… 10年保管 150,000円(税込165,000円)
20年保管 200,000円(税込220,000円)

○ **プログラムの流れ**



東大医科研臍帯血・臍帯バンクについて

治療や医学の発展を目指し、臍帯血及び臍帯を集め、得られた細胞等を適切に保管・管理し、医療機関や利用を希望する国内外の大学、
その他の研究機関、製薬会社等の企業に一定の条件のもと提供する非営利のバイオバンクです。
対象疾患に対し、原因を探る研究や新たな治療法を開発する貴重な試料として収集・保管をさせていただくために寄付いただきます。

さい帯（へその緒）保管について

出産時に採取できる「さい帯」を保管しておくことで、
将来、赤ちゃんの病気の治療に役立てることができるかもしれません。

さい帯（臍帯）とは

お腹の中にいる赤ちゃんとお母さんをつなぐ「へその緒」のこと

間葉系細胞と呼ばれる幹細胞が豊富に含まれており、
再生医療や細胞治療への利用で注目されています。



間葉系細胞の働き

投与することで、炎症を抑えたり、過剰な免疫反応を抑制したり、組織を修復する作用を発揮します。

研究開発

病気の病態解析や、組織再生や、病態を改善するお薬の開発に役立つものと期待されています。



ステムセル研究所の保管サービス

ステムセル研究所では、今まで十分な治療法がなかった疾患に対して、
将来の再生医療や細胞治療などに役立てられるよう、
さい帯血・さい帯を保管するサービスを提供しております。



つながる未来プログラムに関するご質問やご相談は
下記フリーダイヤルにお問い合わせください



0120-346-257

受付時間:9:00~17:00(土・日・祝日休)